

平成 29 年 3 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社アスラポート・ダイニング  
代表者名 代表取締役社長 中 村 敏 夫  
(コード番号 3069 J A S D A Q)  
問合せ先 法務総務部長 尾 崎 富 彦  
(TEL.03-6311-8892)

## 無担保転換社債型新株予約権付社債（劣後特約付）の引受に関するお知らせ

当社は、本日の取締役会において、ジャパン・フード&リカー・アライアンス株式会社（以下、「JFLA」といいます）の発行する第1回無担保転換社債型新株予約権付社債（劣後特約付）（以下「本新株予約権付社債」といいます。）の引受を決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 引受の理由

当社は現在、焼肉、居酒屋等の外食フランチャイズを中心に全国で716店舗（平成29年1月31日現在）を展開しておりますが、平成25年度より「食のバリューチェーンを構築する」という目標を掲げて外食から生産事業並びに流通事業への進出を果たし、多層的な付加価値を生み出すビジネスモデルの構築に取り組んでおります。そしてこれを実現するための4つの戦略として「既存ブランドの競争力強化と成長」「ブランド・ポートフォリオの多様化」「海外市場への進出」「食品生産事業と六次産業化への取り組み」を掲げ、更なる成長を目指しております。

一方JFLAは、同社の中期経営計画（平成28年9月期～平成30年9月期）の中で、「事業戦略」「人材戦略」「財務戦略」の3つの戦略を掲げ、現在、総合食品アライアンス企業として外部提携・M&Aも推進しております。また消費者ニーズにあった商品を開拓・開発・アピールすることで、業界での存在感を確立させ事業基盤を強化するとともに収益性の向上を目指しております。

このような両社の方向性のもと、当社は平成27年6月にJFLAと資本業務提携契約を締結した後、「食品生産事業と六次産業化」をすすめるため、国内における両社グループの事業基盤を活用した販路の拡大及び営業力の強化、両社グループの食品製造機能を活用したPB商品及びオリジナル商品の共同開発を行ってきました。また「海外市場への進出」

のため、JFLAと海外事業のための輸出入及び現地での展開に関する協業等を図ってきました。平成28年2月に当社の代表取締役会長である檜垣周作がJFLAの代表取締役社長に就任し、続いて平成28年7月には、このようなシナジーをさらに追及するため、当社を割当先とした第三者割当増資（総額200,025,000円）を実施し、当社はJFLAの主要株主となっております。

今回の本新株予約権付社債の引受けによりJFLAが取得する資金の用途はM&Aとされていますが、これも両社グループのシナジー追求の一環と考えております。このようなM&Aは、両社グループの関係性をより一層強化し、中長期的な業績拡大に資するものであり、ひいては当社グループの企業価値及び株主価値の向上に寄与するものと判断しております。

## 2. 本新株予約権付社債の内容

(1)	払込期日	平成29年3月27日
(2)	新株予約権の総数	24個
(3)	社債及び新株予約権の発行価額	社債の払込金額：金12億円（本社債の金額100円につき金100円） 新株予約権の払込金額：無償
(4)	当該発行による潜在株式数	31,578,947株
(5)	資金調達額	金12億円
(6)	転換価額	38円
(7)	募集又は割当て方法	第三者割当の方法によります。
(8)	利率及び償還期日	利率：0.00% 償還期日：平成35年3月26日
(9)	その他	本新株予約権付社債の発行については、金融商品取引法に基づく届出の効力発生を条件とします。

## 3. 本新株予約権付社債発行会社の概要

(1)	名称	ジャパン・フード&リカー・アライアンス株式会社 (英文名：JAPAN FOOD & LIQUOR ALLIANCE INC)
(2)	所在地	香川県小豆郡小豆島町苗羽甲1850番地
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 檜垣 周作
(4)	事業内容	食品関連企業グループの企画・管理・運営（持株会社）
(5)	資本金	3,757百万円
(6)	設立年月日	昭和19年7月
(7)	発行済株式数	122,291,520株

(8)	決 算 期	9月30日		
(9)	従 業 員 数	(連結) 535人		
(10)	主 要 取 引 銀 行	三菱東京UFJ銀行		
(11)	大株主及び持株比率	株式会社田中文悟商店 10.68%		
		株式会社アスラポート・ダイニング 10.43%		
		株式会社ファミリーショップワタヤ 4.05%		
		山海関株式会社 2.43%		
		富春 勇 1.95%		
		株式会社SBI証券 1.32%		
		敷島製パン株式会社 1.22%		
		BNYM SA/NV FOR BNYM FOR BNY GCM CLIENT ACCOUNTS M LSCB RD 1.19%		
		後神 秀継 1.13%		
		盛田アセットマネジメント株式会社 1.11%		
(12)	当事会社間の関係			
	資 本 関 係	当社はJFLA株式14,287,000株(発行済株式総数に対する割合10.43%)を保有しております。		
	人 的 関 係	当社の代表取締役会長の檜垣周作がJFLAの代表取締役社長を兼任しております。また、当社の代表取締役社長の中村敏夫がJFLAの監査等委員である取締役を兼任しております。		
	取 引 関 係	当社とJFLAは平成27年6月12日に業務資本提携契約を締結しております。また、当社とJFLAは事務所の賃貸借取引があります		
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	上記の資本関係、人的関係及び取引関係から、JFLAは当社の関連当事者に該当します。		
(13)	最近3年間の経営成績及び財政状態(単位:百万円)			
	決算期	平成26年9月期	平成27年9月期	平成28年9月期
	連 結 純 資 産	3,360	5,254	5,412
	連 結 総 資 産	22,858	23,069	21,713
	1株当たり連結純資産(円)	49.44	45.09	44.28
	連 結 売 上 高	25,102	24,425	23,849
	連 結 営 業 利 益	431	578	652
	連 結 経 常 利 益	50	181	239

親会社株主に 帰属する当期純利益	186	77	111
1株当たり連結当期純利益(円)	2.74	0.83	0.95
1株当たり配当金(円)	0	0	0

1. 上記数値は、原則として平成28年9月30日時点の数値を記載しております。
2. (11) 大株主及び持株比率並びに(12) 当事者間の関係の資本関係における割合については、平成28年9月30日時点の株主名簿に、JFLAが実行した平成29年3月1日を効力発生日とする株式交換による交付株数を加えて算出しております。また、小数点以下第3位を切り捨てして算出しております。

#### 4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成29年3月10日
(2) 契約締結日	平成29年3月10日
(3) 払込期日	平成29年3月27日(予定)

#### 5. 今後の見通し

当期の業績に与える影響は軽微と考えられますが、中長期的に当社グループの業績向上に寄与するものと考えております。

以上